

ごみ排出量について

1 ごみ排出量の推移

令和3年4月から12月(9か月間)のごみ排出量^{※12}は49,237 tで、前年度同期間と比較すると、707 t(1.4%)減少しました。

(単位:t)

項目/年度	令和2年4月～12月	【速報値】		
		令和3年4月～12月	増減分(t)	対前年度比(%)
※1 人口(各年1月1日現在)(人)	230,468	229,177	▲ 1,291	▲ 0.6
※2 世帯数(各年1月1日現在)(世帯)	110,936	111,539	603	0.5
※3 可燃ごみ	25,477	25,288	▲ 188	▲ 0.7
※4 不燃ごみ	3,641	3,232	▲ 409	▲ 11.2
※5 臨時ごみ	517	469	▲ 48	▲ 9.2
※6 家庭系可燃・不燃ごみ (A)	29,635	28,990	▲ 645	▲ 2.2
※7 事業系可燃ごみ (B)	12,053	12,125	72	0.6
※8 可燃・不燃ごみ量計(C)=(A)+(B)	41,688	41,115	▲ 573	▲ 1.4
※9 家庭系資源ごみ	8,125	7,996	▲ 129	▲ 1.6
※10 事業系資源ごみ	132	127	▲ 5	▲ 3.7
※11 資源ごみ量計(D)	8,256	8,123	▲ 134	▲ 1.6
※12 ごみ排出量(C)+(D)	49,944	49,237	▲ 707	▲ 1.4
※13 焼却処理量	41,637	41,706	69	0.2

※四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

2 家庭系ごみ・事業系ごみ別の排出量の状況

(1) 家庭系ごみ

可燃・不燃ごみ^{※6}は28,990 tで、前年度同期間と比較し、645 t(2.2%)減少しています。内訳として、可燃ごみが188 t(0.7%)、不燃ごみが409 t(11.2%)、臨時ごみが48 t(9.2%)減少しました。

また、資源ごみ^{※9}は7,996 tで、前年度同期間と比較し、129 t(1.6%)減少しています。

(2) 事業系ごみ

可燃ごみ^{※7}は12,125 tで、前年度同期間と比較し、72 t(0.6%)増加しています。

一方、資源ごみ^{※10}は127 tで、前年度同期間と比較し、5 t(3.7%)減少しています。

(3) 焼却処理量

焼却処理量^{※13}は41,706 tで、前年度同期間と比較し、69 t(0.2%)増加しています。